

学校教育目標

自ら考え 自らの力で 未来を切り拓く宮野浦の子ども ～自律・協働・創造～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>



宮小だより



令和5年7月20日号
発行:酒田市立宮野浦小学校

持続可能とするには

酷暑とまではいきませんが、梅雨明けせずジメジメした天気が続いています。八坂神社相撲大会、宮野浦海岸清掃は悪天候で中止となりました。今年度は様々な行事がコロナ以前同様に行われようとしています。一方で、あり方を今一度考え直しているものもあります。その一つとして、学校でも「飛島いきいき体験学習」を見直しました。

この事業は、以前は市内半数以上の小学校が行っていました。東日本大震災以降、活動範囲の制限、飛島協力者の高齢化、医師の不在期間、飛島小中学校休校等の影響もあり、現在は本校と浜田小学校の2校が実施しています。本校は昨年度まで、5年生が一泊二日の行程で行っていましたが、旅館での宿泊、雨天プロの困難さ、4年自然体験教室の兼ね合いを考慮し、今年度は4・5年生日帰り、次年度以降は4年生飛島日帰り、5年生は他施設を利用した宿泊学習に切り替えました。飛島は、酒田市にありながら訪れる機会が少なく、児童には乗船も含めて体験して欲しいこと、宮野浦地区は飛島と昔から繋がりが深いこともあり、『日帰り』という形で継続して実施することになっています。定期船が2便運行される日が限られているため、実施日については今後も検討していきます。

近年は、鳥海山・飛島がジオパークに認定され、教員OBもたくさん在籍する‘ジオガイド’が事前学習から当日の付き添いまで参加いただいています。これまで教員が行っていた、飛島のつくり・海の生き物・島の探索・島民との交流等教材研究の援助体制が整っています。

このように大切にしていきたい活動を行うには、どのように改善していけば良いかを学校では今後も考えていきます。

☆夏休み

26日から8月22日まで、28日間の夏休みに入ります。ぜひ子どもたちの「チャレンジする力」に応援を



お願いいたします。チャレンジしてできるようになることは、子どもたちにとって素晴らしいことです。ここで留意して欲しいのは、できたかどうかを自己評価できるかです。他者から評価されうれしく思うこともありますが、自分を俯瞰して自分で評価する力をつけることができればと考えます。自分で評価することができれば、失敗してもやり直すことができます。また、いつでも自分でチャレンジすることができるはず。そんなことが可能な、『子どもたちの夏休み』の応援をご家庭でしていただければ幸いです。

校長